

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1964
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.57, No.4 (1964. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19640401--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

三田学会雑誌

1964年 4月号

論 説

- 一九世紀初頭におけるアメリカ工業……………中村 勝己 1
 ——テンチ・コックス「工業調査」を中心にして——
- 我が国農業における生産函数の計測……………鳥居 泰彦 26
 ——経済発展と農家の労働供給機構——

資 料

- ウィスコンソンの一進取的農民……………岡田 泰男 59

書 評

- ヘンリー・ベリング著
 「イギリス労働組合運動史」……………飯 田 鼎 77
- ジャンヌ・ブイスヌーズ著
 『コンドルセー
 ——大革命の中の啓蒙哲学者——』……………野地 洋行 81

新刊紹介

57 卷 **4** 号

昭和39年4月1日発行
 第三種郵便物認可
 毎月1日発行
 第九〇三号

昭和39年3月1日発行
 第三種郵便物認可
 毎月1日発行
 第九〇三号

三田学会雑誌

昭和三十九年三月号

定価 金一〇〇円 (送料別)

MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 57, No. 3

March, 1964

CONTENTS

Articles

- Characteristics of the World Economy
 in the Postwar Period *N. Yamamoto* 1
- Price Determination by Oligopolists (1) *I. Kitahara* 13

Note

- Some Problems on Trade Union Movement
 in the Formative Years of Monopoly Capitalism..... *K. Iida* 58

Book Reviews

- Herlihy, D. 'The Carolingian Mansus' *K. Watanabe* 67
- The Complete Works of Tadao Yanaihara *K. Nakamura* 72

Published for
KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI
 (The Keio Economic Society)
 Editorial communications to be sent to
 the Editor, Keio-Gijuku Keizai Gakkai,
 Keio University,
 Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.
 Price 120 yen

新刊紹介

- 大河内暁男著『近代イギリス経済史研究』……………寺尾 誠 87
岡田純一著『経済学における人間像』……………野地 洋行 88
土屋六郎著『国際金融の構造と理論』……………深海 博明 89
ブライアン・テュー著
傍島省三監修、永島清・片山貞雄訳
『国際金融入門——国際通貨協力の理論と現状』……………深海 博明 90

一九世紀初頭におけるアメリカ工業

——テンチ・コックス「工業調査」を中心にして——

中村勝己

独立戦争期の人為的・政治的条件によって繁栄したアメリカ工業は、初代財務長官アレグザンダー・ハミルトンの財政経済政策を経て、一九世紀の二〇年頃までかなり激しいジグザグな途を辿って、産業革命へと連なって行った。⁽²⁾この時期のヨーロッパでは、かつての本国イギリスは産業革命のさなかにあり、またイギリスをも含めてヨーロッパ全体がフランス革命とそれにつづくナポレオン戦争に至る激動の渦中であり、その影響は大西洋をへだてたアメリカにも波及した。出港停止令から第二次英米戦争に至る時期にはアメリカ工業は異常な繁栄を享受した。

この独立戦争期から一九世紀初頭にかけてのアメリカ工業は、どのような歴史的形態をとり、どのような段階に到達していたのであろうか。⁽³⁾この点に関するこれ迄の研究史を次の如く要約する事が許されるだろう。

- (一) (1) 「トラフィーク」。沿海地帯に多く見られた造船業・製材業・船舶用品工業・醸造業・精糖業・油脂工業・製塩業などの「トラフィーク traffic」の繁栄が見られた。しかし、これらは漁業や仲介貿易の基礎の上に立つ工業であつた。
- 一九世紀初頭におけるアメリカ工業